

ほうさい  
防災ノート(ワークシート①)  
小学生(高学年)版

なまえ  
名前

( )

ねん  
年

くみ  
組

ばん  
番)

学校防災みえ 防災みえjp

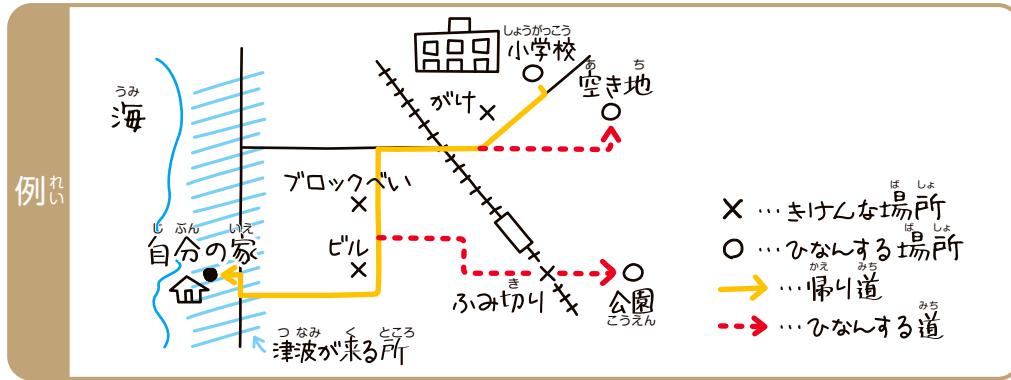


## ひなん 避難マップを作ろう

がっこう  
学校からあなたの家までの帰り道を描いたり、地図を貼ったりしてください。

きけん  
それから危険な場所があれば×をして、何が危険か書きましょう。

ひなん  
また、避難する場所に○をして、そこまでの道を描きましょう。



うま  
上手くできたら  
うち  
ひと  
お家の人に○を  
つけてもらおう。



「危険な場所」「避難する場所」の例をあげましょう。

※地震避難マップと台風避難マップは違う場合があります。

# ぼうさい 防災ノート(ワークシート②) 小学生(高学年)版

なまえ  
名前

( 年 組 番 )



学校防災みえ 防災みえjp

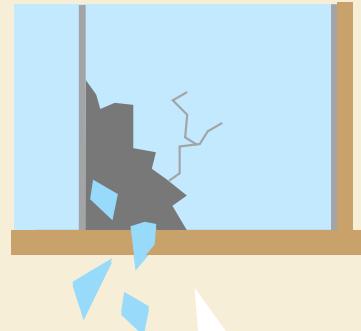
## 部屋を 安全にしよう

下の①に、例のようにあなたがよくいる部屋の絵を描いてください。また、②に、地震がおきてもケガをしないようにするにはどうすればよいか、ヒントを見て書いてみましょう。

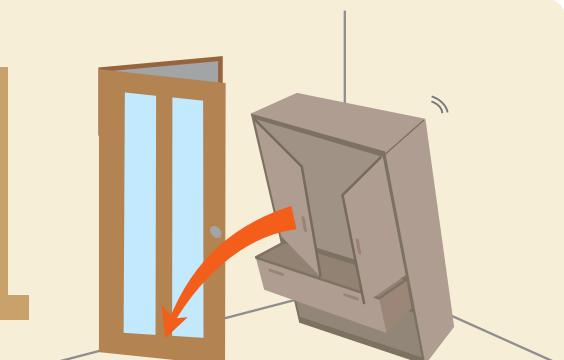
した  
下のようなポイントに注意してください。



たおれてくる家具はないか?

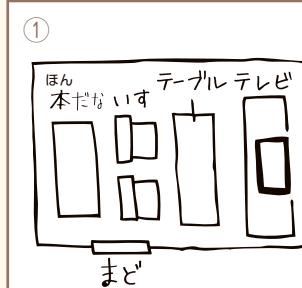


われたガラスがとびちらないか?



ドアは開くか?

例  
れい



①

ほん  
本だなや  
テレビを  
こてい  
固定する。  
まどに  
フィルムを  
はる。

①

②

じしん  
地震のゆれを感じたり、

きんきゅう  
緊急地震速報を見たり聞いたりしたときは…。

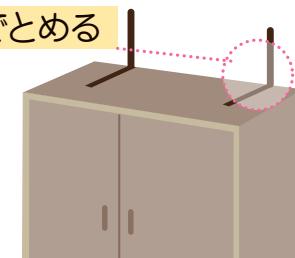
!! あわてず、自分の身を守ろう!



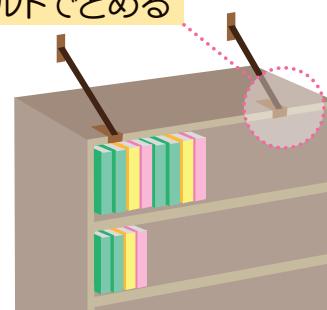
ヒント

## 部屋を安全にする方法

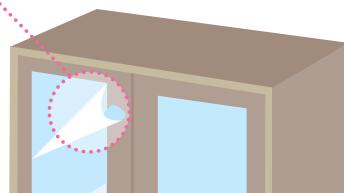
かなぐ  
金具でとめる



ベルトでとめる



フィルムをはる



部屋が安全になつたらお家の人に○を  
つけてもらおう。





## ひじょうようもんだひん 非常用持ち出し品をチェックしよう

あなたの家では、避難するときの非常用持ち出し品として、どのような物を用意していますか。おうちの人に聞いて、どのような物が家にあるか右の表に書いてみましょう。

たものいんりょうすい 食べ物・飲料水	いりい 衣類	いえもの 家にある物
<p>かんぱん 飲料水 クラッカー かんづめ</p>	<p>あまく 雨具 したぎ 下着のかえ タオル ジャンパー</p>	<p>[例] みず 水 2ℓ×6本</p>
あんぜんもの 安全のための物	つかもの ふだん使う物	
<p>ヘルメット ガーゼ 防災ズキン きず薬 ばんそうこう</p>	<p>ぐんて 軍手 トイレットペーパー けい帯ラジオ かい中電灯</p>	
あると便利な物		
<p>ウェットティッシュ ねんちゃく テープ マスク 食品用ラップ</p>		

## ひじょうようもんだひん 非常用持ち出し品で注意すること

- 食べ物は、水を使わなくても食べられる、かんパンやクラッカーがよい。  
(たとえば、カップラーメンは、お湯がないと食べられない。)
- 非常用持ち出し品は、ときどき取り出して確認する。  
(食べ物や水は、賞味期限に注意。けい帯ラジオやかい中電灯は、使えるかスイッチを入れてみること。)
- 持ち出すときは、リュックやカバンに入れて、一人で持つことができる重さや、大きさにする。

あなたが持っていく物は何ですか。

あなたが持っていく物を  
リュックやカバンに入れたら  
お家の人に○をつけてもらおう。



# 防災ノート(ワークシート④) 小学生(高学年)版

なまえ  
名前

( 年 組 番)

学校防災みえ 防災みえjp



## 避難先を決めておこう

もし、避難することになんでも、誰がどこに避難するか決めてあれば、家族がおたがいに見つけやすくなります。

そこで、家族でどこに避難するか、また、避難した後どうするか話し合ってみましょう。

だれが	地震にあう場所	避難する場所	避難した後
れい [例] つよし	家の近く	学 校	家族がむかえに来るまでまつ。
	○○海岸の近く	△△△避難センター	さいがいようでんごん 災害用伝言ダイヤル(171)で、 避難している場所を伝える。

## 災害用伝言ダイヤル(171)について

伝言の録音方法	伝言の再生方法
1 7 1 をおす 録音の場合 電話番号 (xxx)xxx-xxxx	1 7 1 をおす 再生の場合 電話番号 (xxx)xxx-xxxx

家から避難すると  
きは、避難したこと  
がわかるようにし  
ておきましょう。



お家の人に話し合った感想を書いてもらいましょう。